

# 10/19

# アジアの自由と民主主義を 促進するシンポジウム 開催

20 世紀後半、ソ連・東欧の全体主義体制は終わりをつげ、少なくともヨーロッパにおいては自由民主主義体制がほぼ確立しました。その後も様々な問題に直面していることは事実ですが、少なくとも、全体主義体制という、人間の精神と肉体を抹殺する体制が再び生まれることはないと思えます。

しかし、このアジアでは、現在においても、自由民主主義、そして民族自決権の確立がなされていないとは言えません。さらに、民族問題、宗教問題、難民問題など、様々な問題が頻発し、大国の覇権主義が平和を脅かし、富の格差や環境問題が深刻な社会不安をもたらしています。そして、アラブにおけるさまざまな現状を見る限り、自由と民主主義は、各民族の歴史伝統に沿った形で、かつ社会的な不公正の是正により個人々の生活を安定させない限り、決して根付くものではありません。

私たちは、この 21 世紀、アジアにおいて、各民族、各国家の伝統と歴史に沿った形で自由と民主主義の促進、民族自決権の確立、難民問題の解決、社会的格差の是正などを視野に入れたシンポジウムを開催いたします。アジアの明るい未来を切り開くために、多くの皆様方のご参加をよろしくお願いいたします。



アジア自由民主連帯協議会 会長 ペマ・ギャルポ

**日時** 10月19日(土) 午後1時半開場 2時開会

**場所** 拓殖大学文京キャンパス教室 (予定)  
(会場に関しましては正式決定時に下記協議会ホームページに掲載いたしますので、皆様ご確認のほどお願いいたします)

**登壇者** 加瀬英明 (外交評論家)



渡辺利夫氏



加瀬英明氏

**基調講演** 渡辺利夫 (拓殖大学前学長)

アジア諸民族 (チベット、ウイグル、南モンゴル、ベトナム、台湾、韓国、中国民主化運動など予定) の訴えと現状報告

ペマ・ギャルポ (まとめと総括)

**参加費** 1000 円



**主催** アジア自由民主連帯協議会

<http://freeasia2011.org> [info@freeasia2011.org](mailto:info@freeasia2011.org)

**連絡先** 三浦 (電話 080-3485-7189) 古川 (090-4075-1778)

